



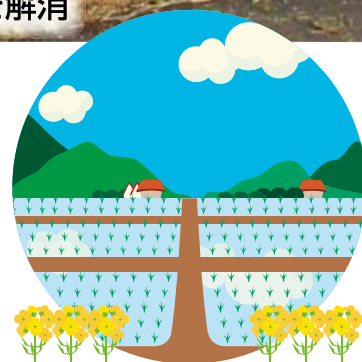
設立！営農集団【大岡三千石】～大岡地区の耕作放棄地を解消

大変は大きく変わるチャンス！

大岡地区でも担い手不足が大きな課題になっており、人・農地プランの検討を重ねていく中で、「まず水田を守ろう」と昨年3月に15名の仲間で営農集団【大岡三千石】を立ち上げました。

水稻育苗、受託作業、水稻栽培、米の販売、畦畔の草刈り、支障木の伐採などの活動をしています。昨年の11月には、安賀地区で耕作放棄され、2m以上の草が生えていた水田3枚、約40aを里山の美しい水田に再生しました。

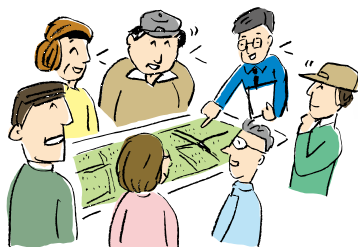
将来は、育苗～米の販売、6次産業化を視野にいれて頑張っていきたいと思いますが、仲間ですら楽しく無事故で農作業ができることが、今、一番大切なことだと感じています。



(大岡地区 曾根信一農業委員)

農業委員会南部地区調査会の取組み

「遊休農地の解消に向けて」



遊休農地の増加の主な原因は、農地所有者の高齢化と後継者がいないことから、耕作放棄されていることにあります。昨年、「人・農地プランの実質化」で、幾度も話し合いを重ね、当面は、集落ごとに遊休農地の発生を防ぐこととしました。

- ①「多面的機能支払交付金」制度を活用し、地域の共同活動（農地法面の草刈り、水路の泥上げなど）により、保全管理を行う。
- ②所有者の同意のもと、農地中間管理機構を利用し、若い希望の担い手を探す。

今後も、地区関係者の皆さまとの話し合いを踏まえ、「耕作放棄地の無い明るい農村」の実現に向けて、農地の有効利用を推進していきたいと思ひます。

(篠ノ井地区 小林清男農業委員)

目次

● 頑張る新規就農者（中部地区調査会） 2P	● 新規就農に向けた助成制度のご紹介 3P
● 農地利用状況調査・意向調査の実施 3P	● ジビエ普及促進の取り組みについて 4P
● 令和3年農地の賃借料情報 3P	● 長野市農業公社からのお知らせ 4P



頑張る新規就農者 ～中部地区調査会～

真島で頑張る、西崎さんを紹介します。

果樹経営に興味があり、転職を機会に紹介された羽生田果樹園でりんごの栽培を学び、前小山農業委員の紹介で 30a のりんご畑の手伝いをする中で果樹経営の自信を持ち、農地を借りて独立し、本格的にりんごを中心とした農業を始めました。経営が軌道に乗ってきたら、果樹専業農家を目指し、規模拡大していく予定だそうです。



西崎能章さんと北村守農業委員

インタビュー

— 1. 農業に従事するきっかけは？

西▶ 西崎能章さん
サラリーマンをしていましたが、転職を考える中で、農業次世代人材投資事業の補助金があることを知りました。昔から職人にあこがれていて、何か一つ手に職をつけようと思い、農業という道もあると考えました。

委▶ 北村守農業委員
職人とは具体的にはどんなことやりたかったの？

西▶ 大工さんや花火職人。ひとつのことに集中してじっくりやりたいというのがありました。

委▶ 農業やるには職人的な気質があうかもしれないね。

西▶ 体力のあるうちに、体力が必要な業種にチャレンジしてみようと思ったんです。自立する前に、里親さん(羽生田果樹園)で2年間修業しているの教えていただいて、それで独立したので、今2年目です。

— 2. 農業の魅力は？

西▶ もともと、キャンプ、つり、スノーボードなどアウトドアが好きなんです。農業は、好きところで自然や

さいごに

西▶ 農家の方って全員はつらつとしていますよね。同じ70歳でも全然違うんです。毎日歩いているので足腰が鍛えられ、断然若い。そういう年の取り方もいいなあと思っています。サラリーマンやっていた時より楽しく仕事が出ているので、転職は正解だったと思います。しかしながら農業を一人でやるのは大変で、栽培管理などの技術的なことで迷うことは多いのですが、周りに話を聞ける人がいるのはとても心強いんです。みなさん親身になって相談に乗ってくれます。地域の人たちのサポートをいただきながら、初心を忘れず、トライする気持ちを大切にしていきたいと思っています。

委▶ そういう仲間づくりを通して、地域で支えあえるようになればいいですね。西崎さんの、農業に対する熱意と自然を愛するおらかな気持ちがとても農業にあっていると思う。地域の新しいリーダーとしてご活躍されることを、大いに期待します。

緑に囲まれながら仕事ができるというのが性に合っているかなと思います。

— 3. 今後の抱負は？

西▶ もともとりんごが好きなので、美味しいりんごを作りたいです。それが収入につながって、豊かな生活ができればいいと思います。りんごだけじゃなくて、桃も頑張っていきたいです。

委▶ いま、面積は6反。目標は？

西▶ りんごと桃を合わせて 1.3 町歩を目標に今後広げていきたいです。どこかではお手伝いさんも雇うようになるとは思いますが、できるだけ一人でやっていきたいです。

委▶ できれば若い人にきてもらい、仲間づくりも兼ねながらやっていければいいね。



農業者年金 しっかり積み立て、がっちりサポート

貯蓄感覚で始めてみませんか？ 次の要件をすべて満たしていれば、誰でも加入できます

- 1 20歳以上 60歳未満
- 2 年間60日以上 農業従事
- 3 国民年金 第一号被保険者

* 保険料は、月額2万円から6万7千円まで千円単位で選択できます。
* 支払った保険料は全額社会保険料控除となり、所得税や住民税の節税になります。



イラスト/からけみ

農業者年金制度の改正

令和4年1月から、若い農業者が加入しやすいよう保険料が引き下げられ、35歳未満で要件を満たす方は、月額1万円から加入できるようになりました。

詳しくは… <https://www.nounen.go.jp>

農業者年金基金



農地利用状況調査・意向調査の実施について

農地パトロール（利用状況調査）は、

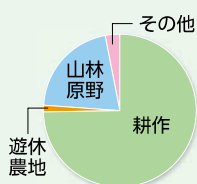
毎年市内全域で行っているもので、本年度も昨年8月～9月に実施しました。調査では前年のパトロールにおいて把握した遊休農地が解消されているかに重点を置き、併せて新たに遊休化・荒廃化した農地がないかについても確認しました。

8月から9月に実施した利用状況調査の結果、遊休農地と判定した農地について、本年度は**全筆を対象に**農地利用意向調査を行い、中間管理機構を通じて貸借のあっせんを依頼する等の意向を確認しました。

農家の高齢化や担い手不足により増加する遊休農地は、放置すると雑草が茂り病害虫の発生や獣害により周辺の農地に悪影響を与えます。どのように農地を守っていくか、人・農地プランを作成し地域の将来像を描くなど地域をあげた取り組みが求められています。

調査結果

耕作……8,261ha (75.8%)
 遊休農地……45ha (0.4%)
 山林原野……2,382ha (21.9%)
 その他……206ha (1.9%)



また、調査により、山林・原野化し再生利用が困難と判断された農地は、非農地※決定を進めています。調査結果を、該当する農地所有者の方へ順次送付していますので、申請手続きをお願いします。

※非農地とは、土地登記簿上の地目が農地（田・畑）で、耕作放棄等により山林・原野化し、再生利用が困難と見込まれるもの



問い合わせ：農業委員会事務局
 TEL.026-224-5060

令和3年の農地の賃借料情報(全市)

(金額：年額/10a)

	田(水稲)の部	畑(普通畑)の部	樹園地の部
平均額 (円)	5,900	4,300	7,700
最高額 (円)	15,500	16,800	20,400
最低額 (円)	1,800	1,000	2,000
データ件数	601	425	450
使用貸借件数(無償)	276	957	305

令和3年1月から12月まで、長野市内で締結(公告)された賃借料水準(10a当り)です。

※あくまでも参考ですので、実際の賃借料は土地の条件等に応じて貸し手、借り手の両者でよく協議したうえでご決定ください。

※賃借料情報の信頼性を高めるため、全賃借料データの平均値±70%を超えるものは除いています。

●全市の賃借料情報は、長野市のホームページをご覧ください。



農業政策課からのお知らせ

新規就農に向けた助成制度のご紹介



親元就農者支援事業

地域農業の中心となる担い手を育成するため、農家の子などが親と共に経営を担い、徐々に経営を継承する流れを確立し、農業の活性化を図ることを目的とした事業



事業内容

- 退職を伴って親元就農する認定農業者※1の子又は孫に対する助成
- 年間120万円(3年間)

※1…認定農業者とは、5年後の経営改善目標を記載した農業経営改善計画を作成し、長野市が作成する基本構想に照らして、長野市が認定した農業者を指します。

※2…指定研修とは、長野県農業大学校総合農学科または実科及び研究科、農業大学校研修事業を指します。

主な交付条件

- 退職時の年齢が45歳未満であること
- 長野市内に住所を有し、親元に就農すること
- 年間の農業従事日数(指定研修※2に要する日数を含む)が150日以上であること



市では、就農を希望している方からの就農相談に個別に応じております。また、ほかにも新規就農者に対する支援制度がありますので、お気軽にご相談ください。

問い合わせ：長野市農業政策課 TEL.026-224-5037

ジビエ普及促進の取り組みについて

長野市は令和元年度から中条地区にジビエ加工センターをオープンし、農作物に被害を及ぼし有害鳥獣として捕獲されたイノシシとニホンジカを新たな地域資源“ジビエ”として活用することで、農業被害や捕獲従事者の労力軽減を図り、かつ、中山間地域の活性化にもつなげるためジビエ振興に係る様々な取組を実施しています。※現在、イノシシは、豚熱（CSF）の影響により施設への受入れが休止中



▲鹿肉の臭みがなく、美味しいと好評でした



主な取組としては、令和2年度から市内の小・中学校にて学校給食にジビエを提供することで、食育により児童・生徒の皆さんに、命の大切さを感じていただきながら、市内へのジビエ普及促進を図りました。

令和3年度は、長野県立大学健康発達学部食健康学科の学生の皆さんと、“鹿肉をおいしく食べよう”をテーマとして、鹿肉と地元食材を使ったジビエ料理と一緒に考案して市民の皆さんに情報発信しました。

さらには、ソフトバンク(株)と連携してヤフージャパン(株)が運営するECサイト「エールマーケット」にジビエ特集記事を掲載すると共に、長野県観光機構が管理するECサイト「NAGANO マルシェ」にてジビエ加工商品の販売を開始しています。

今後も、長野市ジビエ加工センターの適正な運営を行い、市民の皆さんに広く“ジビエの良さ”を知っていただく取組を実施してまいります。が、猟友会や地区鳥獣被害防止対策協議会の皆さん、農家等の皆さんには、本市が取り組む有害鳥獣対策並びにジビエ振興施策に対して、益々のご支援をよろしくお願いいたします。

問い合わせ：長野市いのしか対策課 TEL026-224-8470

考案料理の一例



▲信州味噌の鹿肉ビビンバ



▲鹿肉ワイルドカレー

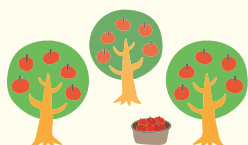
ECサイトはこちらから



▲[エールマーケット]



▲[NAGANO マルシェ]



果樹園の耕作にお悩みの皆さん 農業公社にご相談ください



長野市農業公社では、農地の出し手や農業の担い手等の相談を受け付けています。

農業からのリタイヤを
考えている

相続した農地等の
管理に困っている

農業をはじめたい
農地を借りて規模拡大したい

特に、本市の基幹作物でありますリンゴなどの果樹園の継続栽培にお悩みの農家の皆さんは、樹木を伐採してしまう前に、是非、当公社にご相談ください。

果樹を希望している担い手へ、樹園地のまま貸し出しを行います。

農作業お手伝いさん募集中!

農繁期に農家のお手伝いをする「農作業お手伝いさん」を募集します。

- 作業場所／市内の農家
※自家用車等で通勤できる方
- 作業内容／果樹の摘果や袋かけ、
葉物の苗の植え付けなど
- 賃 金／1時間 900円（研修期間中 884円）
- 勤務時間／午前9時～午後4時
- 連絡先／長野市農業公社
農業支援部 丸山・高野

問い合わせ：一般社団法人 長野市農業公社 ☎026-227-1650 長野市大字中御所岡田町131番地14